



クラブ
主題

『SAVE THE EARTH』～豊かな地球を未来へ届けよう～

会長 亀井久照

会長／亀井久照
副会長／石倉 尚・田中升啓
書記／西川欽一・宮崎順巳
会計／香山章治・森 繁樹

国際主題：I P Kim Sang-chaе (韓国)

“Y's Men with the World” 「世界とともにワイズメン」

アジア太平洋主題：A P 大野 勉 (神戸ポート)

“Make a difference beyond the 100th” 「100年を越えて変革しよう」

西日本区主題：R D 新山 兼司 (京都トッパス)

「Challenges for the future 未来への挑戦」～羽ばたこう！ 2022年ワイズ100周年に向かって！～

京都部主題：D G 中村 隆司 (京都ウェル)

「人生は一度きり Part2」～ワイズライフで人生を謳歌しましょう！～

メネット主題：RSD 竹内 芳江 (岡山)

メネット事業は、メンと共に！ 親愛の情をもって真の奉仕を



EMC 事業委員長を受けて

EMC 事業委員長 黒木 宏知

今期の EMC 事業は、クラブへの意識を高める EMC 活動を行い、メンバー数の増強（1割増強）に力を注ぐと同時にドロップアウトをなくすように努めます。またメンバーの親睦・交流を深め、より魅力的なクラブ活動を行うことを目標に掲げています。

先日8月17日(火)に開催した EMC 例会では、西日本区 EMC 主任 山口雅也さん・京都部次期部長 石倉尚さん・京都部 2019～2020 地域奉仕・環境事業主査 香山章治さん・ファンド委員長 椿森昌史さんから、メンバーゲストの勧誘方法や迎え入れ方などの戦略、具体的な EMC 活動、キャピタルクラブの歴史等についてスピーチをしていただくと同時に教えも受け、想いを語っていただきました。そのスピーチの中で山口さんから「毎日 EMC」、石倉さん・香山さんからは「若い時に若い人を入れる」は、まさにその通りだと思いました。

コロナ禍で新入会員増強はなかなか難しいところではありますが、キャピタルクラブの良さを世間にアピールして新入会員を増やせられるように「毎日 EMC、若い人を入れよう」を肝に銘じ実践していきます。EMC レクリエーションなどメンバーゲストの参加を促せる行事も同時に行っていきたいと思っています。またメンバーの皆様には通常例会も「毎回 EMC 例会」だと思っていただき、多数のメンバーゲストを連れて来ていただけないでしょうか。

今期は会員増強4名が目標です。なんとか期末には、メンバー全員で目標を達成したいと思っています。皆様、お力添えいただければ幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

今月の聖句 弔いの家に行くのは酒宴の家に行くのにまさる。そこには人皆の終りがある。命あるものよ、心せよ。

旧約聖書 コレヘトの言葉 7章2節



解説 新型コロナウイルスの感染拡大により大勢でお酒を飲む機会はほぼなくなり、葬儀も密を避けるため家族葬で行われるようになりました。コロナ禍は人と同じ空間で楽しみむことだけでなく悲しみを分かち合うこともできなくなりました。

このコレヘトの言葉の作者は、弔いは、人の終わりがあから酒宴に行くよりもまさると言います。どちらかと言われたら弔いに行くより酒宴の方が好きな人がほとんどでしょう。

死は誰にでも平等に訪れます。人は、弔いに行くとは普段は気にもかけない自らの「死（人生の終わり）」について否応なく考えさせられます。死（終わり）を考えると、終わりまでの時間「命」について考えることです。酒宴に溺れて命（どう生きるか）について忘れていた生き方より、自らの命を自覚した生き方を「心して」送りたいものです。

西日本区
強調月間

9月 EMC YES

2022年ワイズメンズクラブ創立100周年に向かって、目標300名の会員増強を目指しましょう。YES 献金への理解を求め、献金目標達成を目指しましょう。

山口雅也 EMC 事業主任 (京都キャピタルクラブ)

年間強調
目標JWF

ワイズの将来の維持・発展に向けて、JWF は私達の大切な基金です。貴方やクラブの記念の時に、JWF への献金を思い起こしてみませんか。

浅岡徹夫 JWF 管理委員長 (近江八幡クラブ)



強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

8月第一例会 2021年8月7日(土) 納涼例会(中止となりました)

8月第二例会 2021年8月17日(火) 19:00~21:00 京都YMCA・ZOOM例会

EMC アワー例会

副会長 田中 升 啓

8月17日(火)、京都府の蔓延防止措置期間中という事もあり、ウェスティン都ホテル京都ではなく京都YMCAにてZOOM中心で開催されました。

会場に集まったのは、運営のための限られた人数のみです。亀井会長の挨拶のあと、黒木EMC委員長を中心にEMCに関してのスピーチが始まりました。

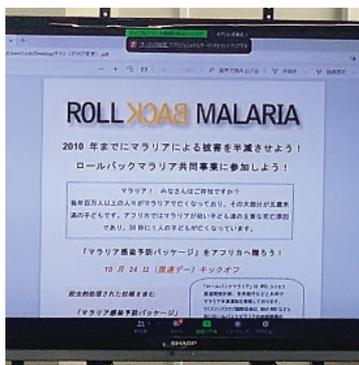
まずは今期キャピタルクラブより西日本区に出ておられる山口EMC事業主任より、分析や考え方等熱のこもったお話がありました。

その後ご自身の経験を踏まえた、クラブに人をお誘いする事に関して、石倉さん、香山さん、椿森さんからそれぞれの考えや、実践している事を聞く事ができ、大いに参考になる例会でした。

私自身思う事は、コロナ禍で人と人との接触機会が減っている今だからこそ、こういったクラブに入って仲間を作るという意義が大きくあるのではないかと考えています。

このクラブのメンバーとは、今の厳しい状況でも何かしらの交流があり、それは仕事以外で自分にとってとても大切な事だと感じています。

まだまだ厳しい状況が続きそうですが、みんなで新しい仲間を増やしていきましょう！



石倉さん



椿森さん



山口さん

8月第二例会を欠席して

ドライバー委員 苗村 昌 基

休みにした理由は息子の誕生日を祝うためです。次回参加への意気込みはドライバー委員らしくクラブ運営に携わりメンバーとの関りをより一層深めていきたいと思っています。

メンバー増強の呼びかけ

西日本区 EMC 事業主任 山 口 雅 也

キャピタルクラブはメンバー数が少なくなってくると誰かが人を誘ってきて増員していると思います。しかし、全メンバーが万遍なくということではありません。タイミングよく入会に至るかどうか分かりませんが、メンバー一人一人がいつも増員に気を留めて、お誘いするのがこれからのキャピタル方式になるように思います。40周年まであと2年、まずは40名にしたいですね。

『YES 献金』とは？

副会長 石 倉 尚

さて、何と読みますか？『ワイ・イー・エス』と読むようです。(イエスじゃなかった)

2008年の国際議会で新クラブ設立に貢献する機会を与えるプログラムを設立することが決定されました。

『YES』は、Y's Men Extension Support Program (ワイズメン新クラブ設立支援計画)の省略形です。西日本区では2013年からRBM(ロールバックマラリア)献金と同時に一人180円の目標で始まりました。用途は、2022年のワイズ100周年までに100カ国で5万人のメンバーを増員するための資金です。

2022年7月まであと一年を切りました。現状はどのようなのでしょうか？ 気になるところではありますが、我々の今期EMCの会員増強目標は、4名です。いつの日か『YES 献金』を活用できるように！ みんなで目標を達成しましょう！

ブリテンが出来るまで (Part 1)

広報・ブリテン事業委員長 藤 野 篤

8月20日(金)、私、藤野、いつもブリテンを制作頂いております洛陽さんの北尾盛貴社長、岡本都専務、津久井みゆき主任の御三方に取材へ行行って参りました。

朝から晴天の中、昨日の雨で残った仕事を終わらせ食事を済ませて洛陽さんへ向かいますと、雨が降って参りました。「雨降って地固まる」と幸先宜しく到着しますと、西川さんご同席いただけるとの事でお越し下さいました。あれやこれやと何をお聞きするかと考えておりましたが、岡本都専務が私の為にガイダンスを準備して下さいとお心遣いを頂き、ガイダンスに沿ってお話は進みました。とてもわかりやすくお作り頂きましたガイダンスに質問の余地もなく……、岡本都専務の補足の説明と西川さんの質問を書き留め無事終了となりました。めでたし、めでたし。と、喜んでいる場合ではございません。私もお役に立たなくては行けませんので、これを記事に起こして皆様にお伝えいたします。

本日もご同席頂きました皆様、貴重なお時間を頂きましてありがとうございました。肝心の「ブリテンが出来るまで」は「ブリテンが出来るまで Part 2」にてお伝えしようと思います。



私の eco 活動

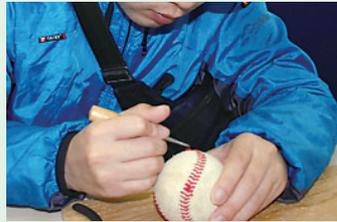
大 門 和 彦

私の「エコ活動」の代表格は何といっても「エコボール活動」です。古くなった硬式野球ボールを障害者が修繕して、再び練習球として使用する活動です。

2009年夏、母校を訪問した際、古くなった硬式野球ボールが倉庫に山積みになっているのを見つけました。率直に「もったいないなあ」と感じました。「修理したらまだまだ使えるのに……」糸の切れたボールは皮を剥がしてしまうとビニールテープを巻いてティーバッティング練習しか使用できなくなります。その後は破棄です。(産廃になります)

母校の公立高校から始まった硬式野球ボールの修繕活動は、「エコボール」と名付け、障害者が中心となり修繕作業を行っています。この活動は、多くのメディアにも注目され、今では全国に広がりました。修繕作業を依頼する学校や団体は400団体を超え、今でも増え続けています。修理する作業所も北海道～熊本県まで全国に40事業所以上となっています。(北海道日本ハムファイターズ球団も参画しています。)

「もったいない！」から始まった活動は、障害者の就労に貢献し、高校野球人の、物を大切にすることを養い、地球に優しい活動となっています。



森 繁 樹

eco 活動ではありませんが、ecoの一つとして意識していることは、普段の移動で、車でなく、バイクで移動していることです。少しでも環境にと思っています。

愛車は、スズキのアドレス 125cc です。(燃費は 53km/L です)

こんなことを書くとほとんどの方が車を使用されているので、お叱りを受けそうなので、先に謝っておきます。「ごめんなさい」一人で移動する時は、大きな車でなくバイクで十分と考えます。

「バイクは、危ない」、「雨の日は濡れる、冬は寒い」、「営業にバイクでは行けない」、「それならバイクでなく自転車の方が」ほかに色々な声が聞こえてきそうで、ごもつともです。

バイクの燃費は、
50cc ホンダのカブで、110km/L (カタログ値)
50cc ヤマハ JOG で、69.7km/L (届出値)
125cc ホンダの PCX で、53.7km/L (カタログ値)
250cc マグザム MAXAM で 37km/L (カタログ値)
1000cc ホンダのスーパースポーツ CBR で 24.5km/L (カタログ値)

と、カブが一番、燃費がいいと聞いていた通り1位で、大きくなるにつれて燃費が低くなり、1000cc になるとハイブリッドカーの方が、燃費が良さそうです。

バイクに乗るのは、eco の理由だけでなく、風と太陽の光を体で感じるのがなんとも言えなく好きだからです。春日和、秋日和の時、バイクで走っていると得した気分になります。

娘が小さい頃、バイクの後ろに載せてあっちこっち行ったのが、懐かしい思い出となっています。

私の休日の散歩コース

会 計 香 山 章 治

私の休日散歩は、午前中。メネットと2人でいきます。

コースは3コースあり一番よく行くのは、狸谷山不動院までの急登コース。狸谷さんは石段が250段あり上まで上がると真冬でも汗が出ます。上がり切った時は達成感もあり冷たい水で汗をふくととても気持ちの良い気分になります。

最初の頃は少しかけ足で登り切っていましたが、最近はノンストップ歩きが限界です。年々そのしんどさが自分の年齢を感じさせてくれます。片道2km程、お参りして自宅に戻るまで40分ぐらいのコースです。

2つ目は、高野川沿いを下り、鴨川を上がって北大路を東へ自宅までのコース、1周約6km。季節の良い時期は散策気分がとても気持ちが良いです。途中寄り道をし、みたらし団子を買って帰ります。それで運動効果はプラマイゼロ？ いや、まてよ？ ……。

3つ目は、疎水沿いを歩く桜の季節限定コース。京大グラウンドまでのショートコースですがとてもきれいです。

こんな感じで体調や季節によってコースを変えながら楽しんでいきます。

皆さんもウェルネス頑張りましょう!!



ブリテンが出来るまで (Part 2)

広報・ブリテン事業委員長 藤 野 篤

まずはクラブブリテンとは。

クラブブリテンとは会員の機関紙であり、外部への広報誌でもあります。その内容はクラブの自主性に任せられますが、用紙は必ずA4サイズとし、決められた事項を記事にし、クラブ会長の責任のもと発行します。(記載事項の詳細はハンドブックにてご確認ください)と云うことが決まりとなっております。ブリテンはワイズメンズクラブ全体で共有するものであります、主だっては日々のクラブ活動の報告です、時にクラブメンバーの日常もありますワイズメンズクラブの在り方に基づいた内容でなければなりません。その中で我々キャピタルクラブの個性を出していきましょう。

続きまして、常々洛陽さんにはお手間をお掛け致しております事がよくわかりますブリテンの制作工程です。(文章ではわかりにくいかもしれませんが見やすくしたものも作っておきます)

①ブリテン委員会により作成した骨子を役員会で承認頂いた後、洛陽さんに送ります。②ブリテン委員会より原稿の依頼をさせていただきます。③皆様より入稿された記事を今期はブリテン委員長、会長の確認後、洛陽さんへ送ります。④仮校正が洛陽さんより誤字、脱字、原稿と異なる部分は赤字にてブリテン委員長のみを送られてきます、それを確認してブリテン委員長が洛陽さんに返信します。⑤洛陽さん自社内校正。⑥本校正が仮校正と同じく赤字の箇所をブリテン委員、会長、三役の9名に送られてきます、それをブリテン委員長が訂正箇所をまとめて洛陽さんに返信します。⑦洛陽さん自社内校正。⑧会長による校了、ブリテン委員長が洛陽さんに送ります。⑨洛陽さん自社

内校正。⑩印刷。(発行日は原則毎月1日とする)⑪納品場所の連絡をさせていただきます。⑫第一例会終了後、PDFデータをアップロードし、ブリテン委員、会長に送って頂きます。

このような流れになっておりまして、1日発行と土曜、日曜日が入らない場合で考えますと、27日に④の仮校正が到着し⑤を経て⑥の本校正は29日。30日には⑦の洛陽さんの自社内校正。31日朝一番には洛陽さんに校了の返事をしまして31日⑨自社内校正。⑩印刷と最終段階でとてもタイトな段取りになります。時に役員会が27日に行われるときもあります、そんな時もブリテン委員や三役は諦めずに頑張ります。

また、洛陽さんの校正に関しまして仮校正、本校正、ブリテン委員長とのやりとりのメールを発行まで写真のようにきっちり管理し、ご対応いただいております、かなりの量でした。(印刷用紙は裏紙の使用により eco 活動でした)

皆様、ブリテンご寄稿依頼がございましたらお忙しいところ申し訳ございませんが期日にかかわらず、お早めにご提出いただきましたら幸いです。故人、岡本尚男さんの守って来られたものを皆様で守って参りましょう。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



ブリテン8月号の原稿と校正

第2回 役員会議事録

2021年8月24日(火) 19:00~20:30
ZOOMによるWEB会議

〈会長主題〉『SAVE THE EARTH』
～豊かな地球を未来へ届けよう～

〈西日本区・京都部報告〉

アジア太平洋地域大会報告/アジア太平洋地域ユースコンボーション報告/アジア太平洋地域憲法改定に関する投票及び投票結果報告/京都部国際・交流事業懇談会・懇親会の延期/9月10日(火)京都部 EMC 懇談会/ワイズデー実行委員会報告

〈YMCA 報告〉

9月5日(木)リトセン秋の準備ワーク/緊急事態宣言下の三条会館の利用制限

〈三役会報告〉

緊急事態宣言下等における例会の運営方法について/例会費の返金の件/アイケアキッズさんの夏祭り中止/岡本都さんからの寄付の件/ZOOM アカウント使用方法の件/広義会員会費の件/YMCA 会費の徴収状況報告/新入会員歓迎会(緊急事態宣言中は不可)/京都部会について

〈各事業委員会〉

- **YMCA サービス・ユース事業委員会**
リトセン秋のワークについて検討/Yサ献金10月/募金・献金
- **地域奉仕・環境事業委員会**
ふれあい広場の検討/ワイズデー実行委員会報告/ワイズデーに関するCS・EMC 合同の取り組みの企画/ごみ拾い計画
- **ドライバー事業委員会**
CATT 合同例会の件/納涼例会中止/9月例会の検討/10月例会の検討/ニコニコ集計
- **交流事業委員会**
東京クラブの報告/WEB 会議利用の交流を検討/写真入メンバー表の交換/プレゼントによる交流の検討
- **ファンド事業委員会**
合同委員会ファンド・ゲスト懇親会ファンド・ぶどうファンドの報告/じゃがいもファンドの日時・荷受場所決定/断捨離ファンド・大山ハムファンド・ファンド麻雀・ファンドバーベキュー・その他の検討
- **広報・ブリテン事業委員会**
原稿依頼状況・入稿状況報告/ブリテン骨子の確認/ブリテンができるまでの取材/特集記事/ HB・HA の再確認
- **EMC 事業委員会**
例会メンバーゲストの報告/ワイズデーへのCS 委員会との協力/例会中止の出席率の措置/出席率報告

〈審議事項〉

9月の例会の開催方法について(承認)

編集後記

納涼例会も中止、EMC アワーも ZOOM での開催、事業も延期などなど急な変更への対応などでお忙しい中、今回もブリテン制作に関わって頂きました皆様に感謝いたします。ありがとうございました。洛陽さんにてお話を伺ってから「ブリテンはクラブの顔となるのだ！」と肝に銘じて更に良いブリテンとなりますように頑張ろうと思っております。さてさて私事ですが、以前から気になり調べておりました自然農の事をまた調べて自身の仕事に活かそうと思っております、土を豊かにすることも地球を大切にすると云う事に繋がるのではないかと。それでは次号も宜しくお願い致します。

広報・ブリテン事業委員長 藤野 篤

HAPPY BIRTHDAY

メン	菅原椋一	9月11日	加藤俊明	9月28日
メネット	山口弘子	9月16日	菅原由利子	9月20日
コメット	苗村琉希	9月1日	八木 築	9月19日

HAPPY ANNIVERSARY

亀井 久照・三千代	ご夫妻	9月15日
吉井 崇人・香 月	ご夫妻	9月17日

8月報告



例会出席



BFポイント



ニコニコ



ファンド



献血



135周年募金

ポジティブネット募金

在籍者数	28名	切手	0g	第一例会	中止	志田さんよりファンド	10,000円	献血	0名	第一例会	中止
第一例会	中止	切手累計	0g	第二例会	12,000円	ゲスト懇親会お釣りファンド	900円	累計	1名	第二例会	0円
第二例会	25名	現金累計	0円	累計	47,000円	合同委員会ファンド	5,300円	累計	73,310円	今期計	6,321円
メイクアップ	26名	E F	13,000円			累計				累計	283,436円
出席率	92.9%	J W F	5,000円								
		EF+JWF累計	18,000円								

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集